

# CUBE 9.0 ローカル トランスコーディング インターフェイス ( LTI )

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[SCCP ベースのトランスコーディングとの比較](#)

[オーディオ変換設定の例](#)

[登録の検証](#)

## 概要

Local Transcoding Interface ( LTI ) は、15.1(1)S のアグリゲーション サービス ルータ ( ASR ) プラットフォームで初めて導入された Cisco Unified Border Element ( CUBE ) トランスコーディング機能でした。CUBE 9.0 以降、この機能が追加の機能拡張と共に ISR G2 プラットフォームに追加されました。LTI には、デジタル シグナル プロセッサ ( DSP ) リソースにアクセスするための内部 API が含まれています。この API は CME の設定とライセンスを必要とせず、Skinny Client Control Protocol ( SCCP ) も使用しません。LTI ベースおよび SCCP ベースの両方のトランスコーディングが設定されている場合は、LTI が優先されます。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CUBE
- Local Transcoding Interface ( LTI )
- SCCP

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Border Element ( CUBE ) 9.0 に基づいています。

## SCCP ベースのトランスコーディングとの比較

SCCP ベースのトランスコーディング	LTI ベースのトランスコーディング
SCCP は、トランスコーディング用の DSP リソースの制御に使用されます。	内部 API は、トランスコーディング用 DSP リソースのために使用されます。
トランスコーディングリソース ( DSPFARM ) と CUBE は異なるプラットフォームに配置する必要があります。	トランスコーディングリソース ( DSPFARM ) と CUBE は異なるプラットフォームに配置する必要があります。
SCCP サーバ ( テレフォニー ) の設定と SCCP サーバ ( テレフォニー ) が、DSPFARM プロファイル設定とは別に CUBE-Ent 設定に適用されます。	DSPFARM プロファイル設定だけが必要です。 CUBE に使用する場合、SCCP 設定と CUCME 設定は必要ありません。
SCCP を使用して TCP ソケット経由で CUCME に登録されません。	TCP ソケットは開いておらず、登録は使用されません。
SCCP プロファイルは CLI を使用して SCCP に関連付けられます。	DSPFARM プロファイルは新しいアプリケーションに CUBE に関連付けられます。
<pre> &lt;tag&gt; transcode   application sccp </pre>	<pre> dspfarm profile &lt;tag&gt; transcode   associate application cube </pre>
向上のため、CLI から高密度トランスコーディングを有効にします。高密度トランスコーディングは、トランスコーダでプロファイルされます。	本質的に高密度であり、常にフロースルーします。トランスコーディングのパフォーマンスに対応します。トランスコーディングコールではすべてのフロースルー機能はサポートされています。
SCCP を使用した SRTP-RTP では、SCCP サーバとの TLS 接続を確認するために crypto pki トラストポイント設定が必要です。	SRTP-RTP コールでは Crypto PKI トラストポイント設定が必要です。

## オーディオ変換設定の例

```

!--- Enable CUBE
voice service voip
  allow-connections sip to sip
  allow-connections h323 to h323
  allow-connections h323 to sip
  allow-connections sip to h323

!--- Dspfarm profile configuration with associate
!--- application CUBE for LTI transcoding.
dspfarm profile 1 transcode universal
  codec g729ar8
  codec g729br8
  codec g711alaw
  codec g711ulaw
  codec g729r8
  maximum sessions 12
  associate application CUBE

!--- Only dspfarm profile configurations are needed for
!--- LTI-based transcoding. All the SCCP-based transcoding
!--- features will be supported with LTI-based transcoding.

```

## 登録の検証

CUBE#show dspfarm profile 1

Dspfarm Profile Configuration

Profile ID = 1, Service =Universal TRANSCODING, Resource ID = 1

Profile Description :

Profile Service Mode : Non Secure

Profile Admin State : UP

Profile Operation State : ACTIVE << Profile 1 is ACTIVE

Application : CUBE Status : ASSOCIATED << Profile 1 (LTI) is associated with CUBE application

Resource Provider : FLEX\_DSPRM Status : UP

Number of Resource Configured : 12

Number of Resources Out of Service : 0

Number of Resources Active : 0

Codec Configuration: num\_of\_codecs:5

Codec : g729ar8, Maximum Packetization Period : 60

Codec : g729br8, Maximum Packetization Period : 60

Codec : g711alaw, Maximum Packetization Period : 30

Codec : g711ulaw, Maximum Packetization Period : 30

Codec : g729r8, Maximum Packetization Period : 60